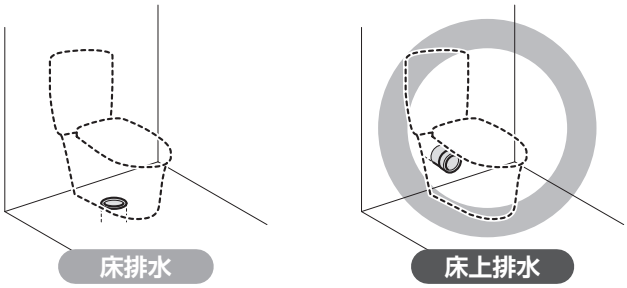
フロートトイレ　YDS-F2*A 型
現場調査シート **床上排水用**

現場名		記 入 日	年　月　日
		記入者名	

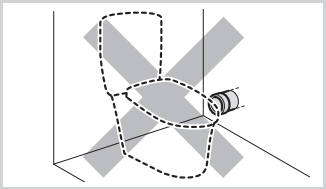
施工前にこの現場調査シートを使用して、お客さまのトイレにフロートトイレが設置可能か確認をしてください。

▶本現場調査シートの排水方向



注 意

●床上排水**横抜きタイプ**には対応していません。（右図）



●専用排水管は非耐火構造です。
本製品を防火区画貫通部より1m以内に設置される場合は、別売品の防火区画対応部材と、耐火被覆材（現場調達品）が必要です。
また、設置にあたっては事前に所轄消防署にご確認いただき、その指示に従ってください。

設置可能判断

1. トイレの室内寸法は？
2. トイレに窓や収納棚などは？
3. ドアの仕様は？
4. 床の仕様は？

納材前の変更で対応可能

5. 壁の仕様は？
6. 便器排水位置は？
7. 給水の設置可能範囲は？
8. コンセントの設置可能範囲は？
9. キャビネット扉の可動範囲に障害物は？
10. 幅木の厚さは？

1. トイレの室内寸法は？

トイレの室内寸法には製品を設置するための許容範囲がありますので確認してください。

実測値記入欄

※幅木を除いた壁～壁寸法

奥　行：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ mm

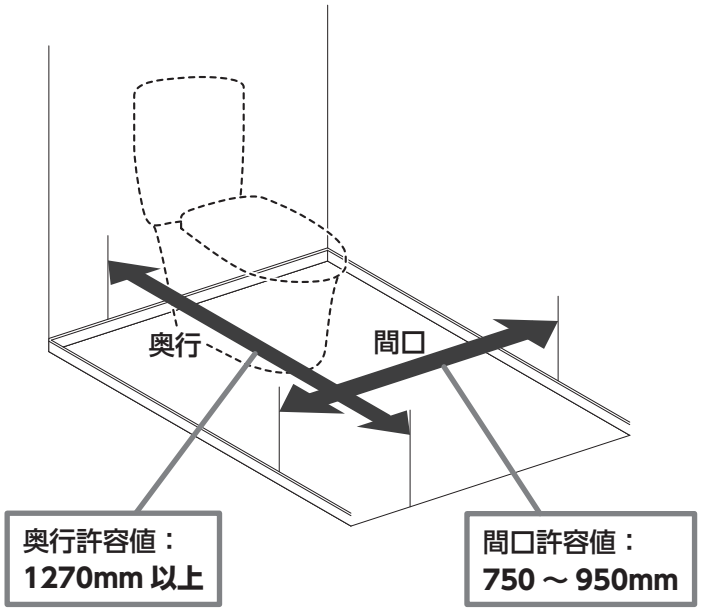
間　口：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ mm

間口参考値

標準間口仕様
□ 750 ～ 800mm
□ 801 ～ 850mm
□ 851 ～ 900mm
□ 901 ～ 950mm

※間口 951mm 以上の場合は、エンドパネルでの対応が可能。
ただし、非木造の場合は不可。

間口 750mm 未満の場合は、**設置不可** □



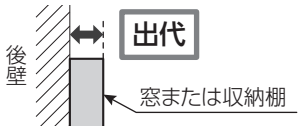
2. トイレに窓や収納棚などは？

製品と干渉しないか確認してください。

実測値記入欄

後壁の窓・収納棚：　□有　□無

窓枠などの出代：　mm



窓枠などの下端：床面から　mm

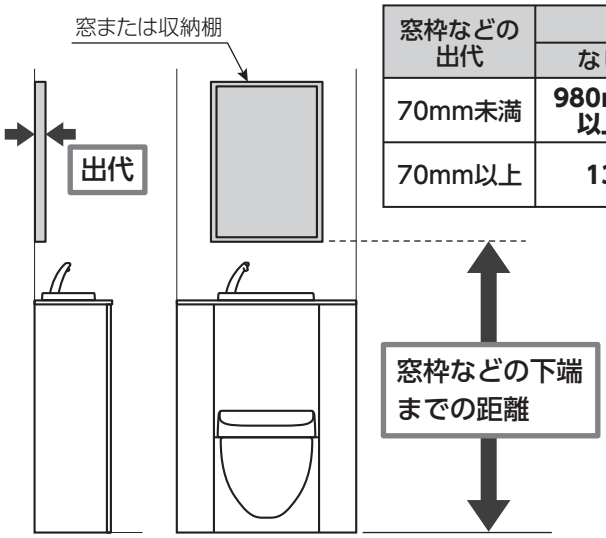
横壁の窓・収納棚：　□有　□無

窓枠などの奥側：後壁から　mm

窓枠などの下端：床面から　mm

実測値が許容値を外れる場合は、**設置不可** □

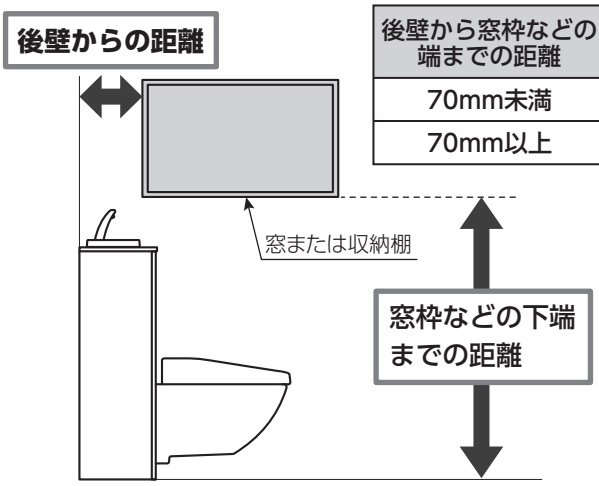
【便器後壁】



窓枠などの下端までの距離（許容値）

窓枠などの出代	手洗器	
	なし	あり
70mm未満	**980mm以上**	**1050mm以上**
70mm以上	**1380mm以上**	

【便器横壁】



窓枠などの下端までの距離（許容値）

後壁から窓枠などの端までの距離	手洗器	
	なし	あり
70mm未満	**1110mm以上**	
70mm以上	**制約なし**	

3. ドアの仕様は？

内開きドア・引き戸には下記制限がありますので確認してください。

実測値記入欄

□外開き

□内開き：トイレとの干渉を確認

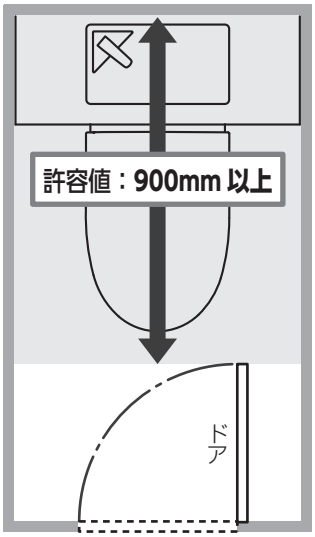
ドア先端：後壁から　mm

□引き戸：キャビネットとの干渉を確認

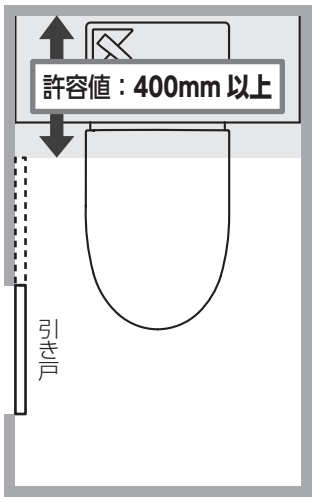
引き戸：後壁から　mm

実測値が許容値を外れる場合は、**設置不可** □

【内開きドアの場合】



【引き戸の場合】



4. 床の仕様は？

実測値記入欄

□直貼り床

※フローリング直貼り不可。
クッションフロアもしくは、合板や根太で50mm 以上確保。

□木造床、二重床、コンクリート床

右図の条件を満たさない場合は、
設置不可 □

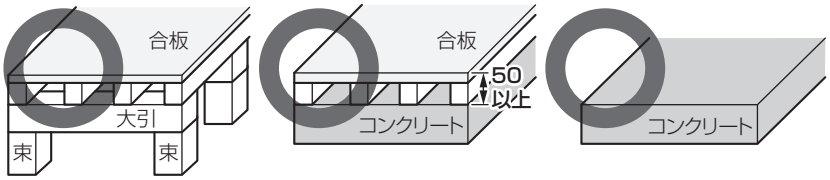
※床面を水で洗い流すトイレ環境では使用できません。
※床板の積載荷重は 1800N/m^2 以上必要です。

【フローリング直貼り床】

（単位：mm）

設置不可

【木造床】 【二重床】 【コンクリート床】



設置可
※ただし、下記の条件を満たしていること

実測値記入欄

【木造床の場合】

合板（12mm 以上）：　□有　□無

根太（45×36mm 以上）：　□有　□無

根太ピッチ：　　mm

束ピッチ：　　mm

【二重床の場合】

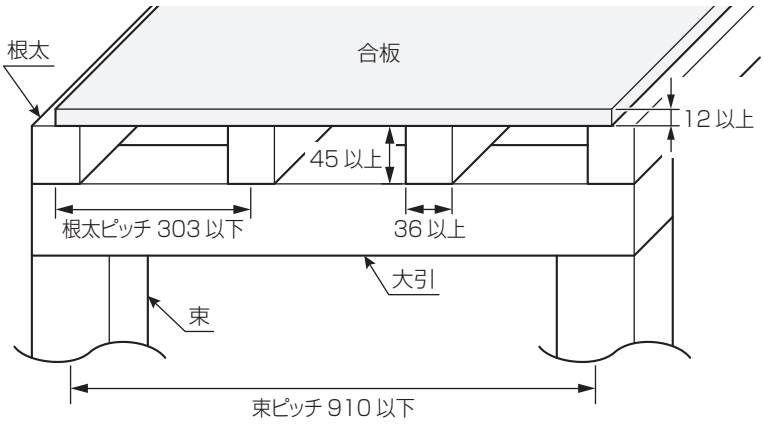
木造床の条件相当の強度：　□有　□無

【コンクリート床の場合】

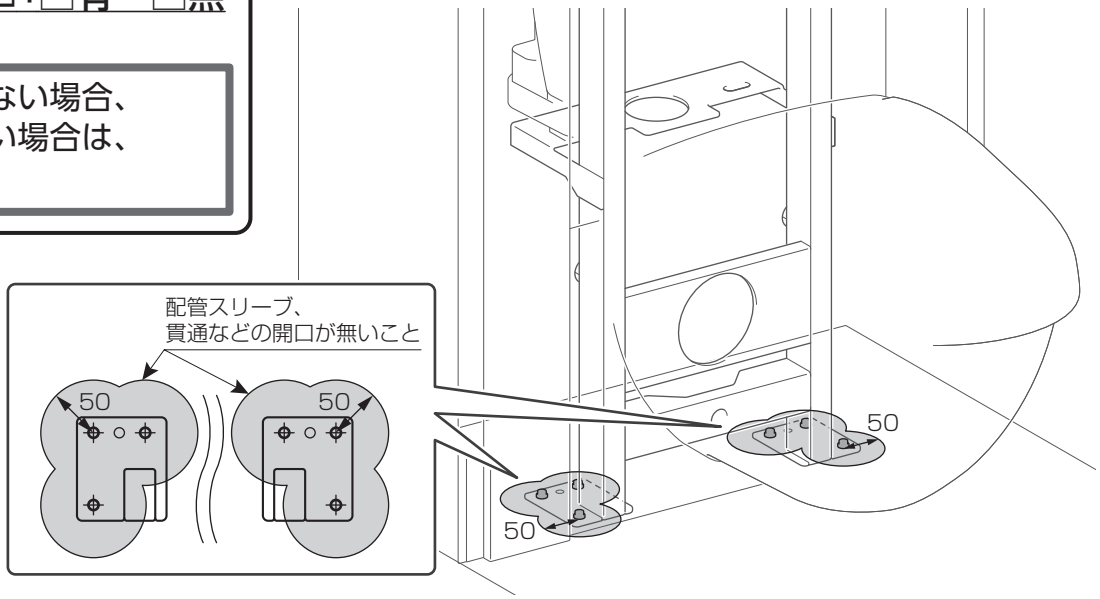
アンカーボルト固定に必要な強度：□有　□無

アンカーボルト周辺(半径50mm)
に配管スリーブ、貫通などの開口：□有　□無

右図の条件を満たさない場合、
または確認ができない場合は、
相応の補強が必要 □

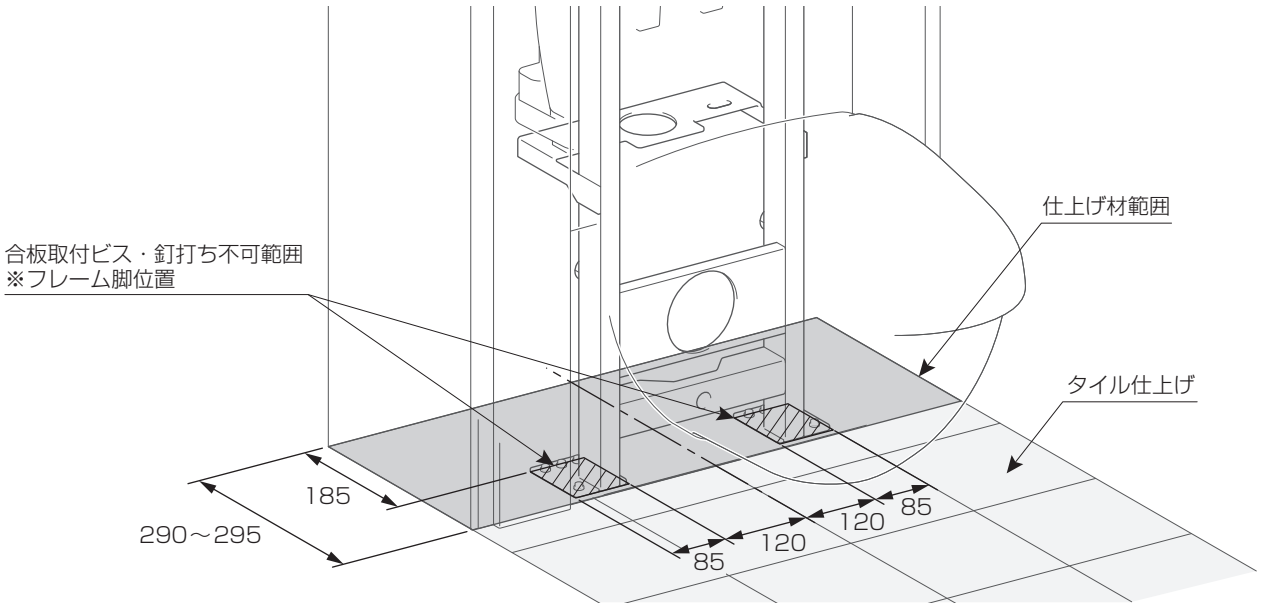


【コンクリート床の場合】



【床がタイルの場合】
タイル床：　　□有　□無

※仕上げ材の厚みはタイルと同じ厚みで
　仕上げてください。



5. 壁の仕様は？　木造の場合 ➡ 5-A　非木造の場合 ➡ 5-B

5-A 木造の場合（木造軸組工法、枠組壁工法）

（単位：mm）

実測値記入欄

【下地補強を入れて固定する場合】

□木材や建築部材が腐敗などで強度不足でない

□間柱は奥行 105mmx 幅 30mm 以上、ピッチ 455mm 以下

□後壁と横壁は間柱または受木などを介し、連結されている

【隅柱を利用して固定する場合】

□上記条件を全て満たしている

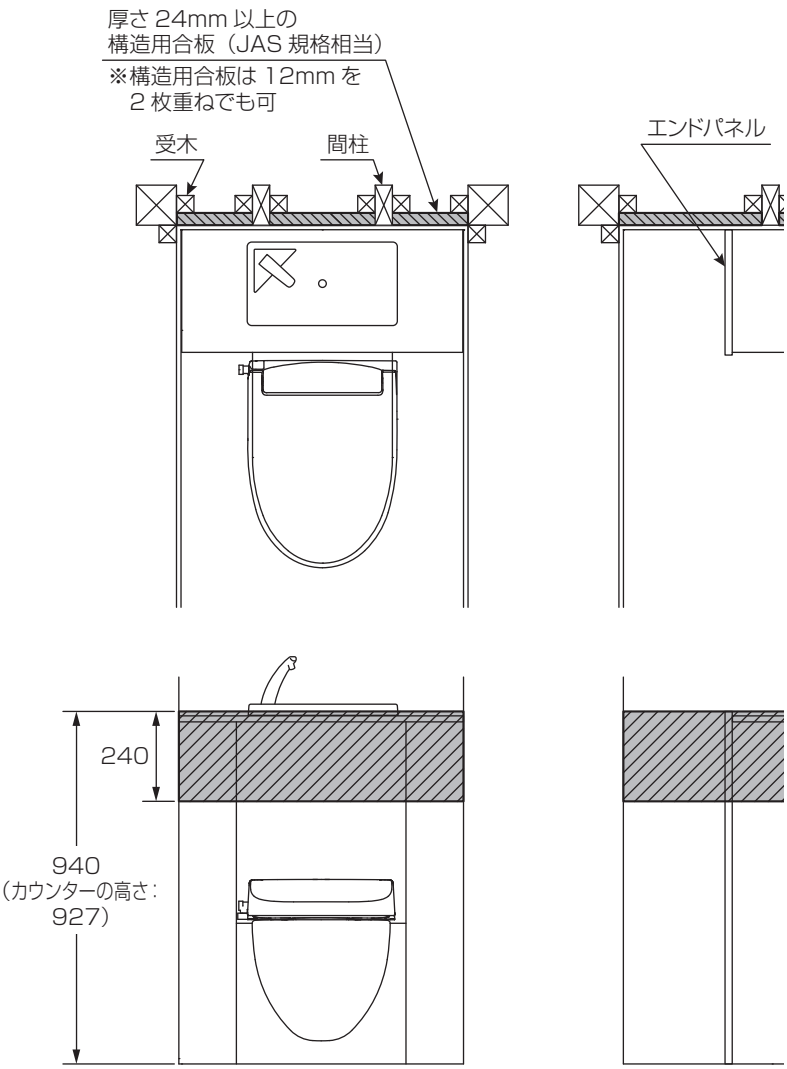
□便器後壁の左右に隅柱（105mm 角以上）がある

□柱の横に受木（横壁仕上げ面から 25mm 以上）がある

□キャビネットを取り付けるために、後壁中央部の間柱は間口中心もしくはピッチ 330mm 以下

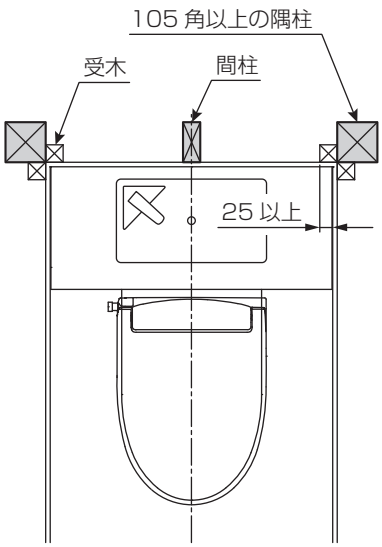
上記の条件を外れる場合は、**設置不可** □

【下地補強を入れて固定する場合】

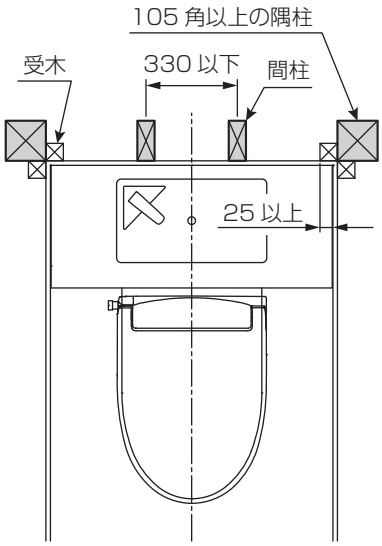


【隅柱を利用して固定する場合】

【間柱が 1 本の場合】



【間柱が 2 本の場合】



5-B 非木造の場合（S 造、RC 造、SRC 造）

（単位：mm）

実測値記入欄

□木材や建築部材が腐敗などで強度不足でない

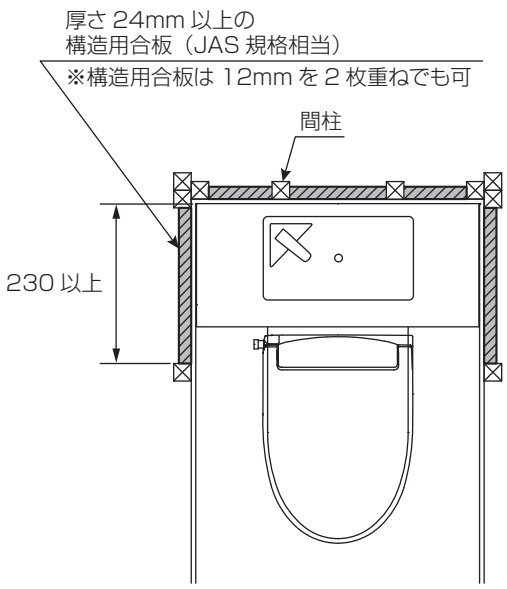
□間柱は奥行 45mmx 幅 36mm 以上、
ピッチ 455mm 以下

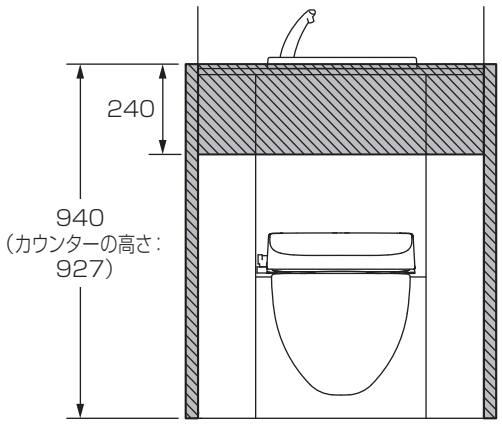
□後壁と横壁は間柱または受木などを介し、
連結されている

※エンドパネルを使用して取り付けは不可

上記の条件を外れる場合は、**設置不可** □

※上記の条件は、軽量鉄骨下地 (LGS) の場合も同様です。





6. 便器排水位置は？ 排水芯高さ 120mmの場合 ➡ 6-A 排水芯高さ 148mm・155mmの場合 ➡ 6-B

6-A 排水芯高さ 120mm の場合

実測値記入欄

※壁からの寸法は幅木を除く

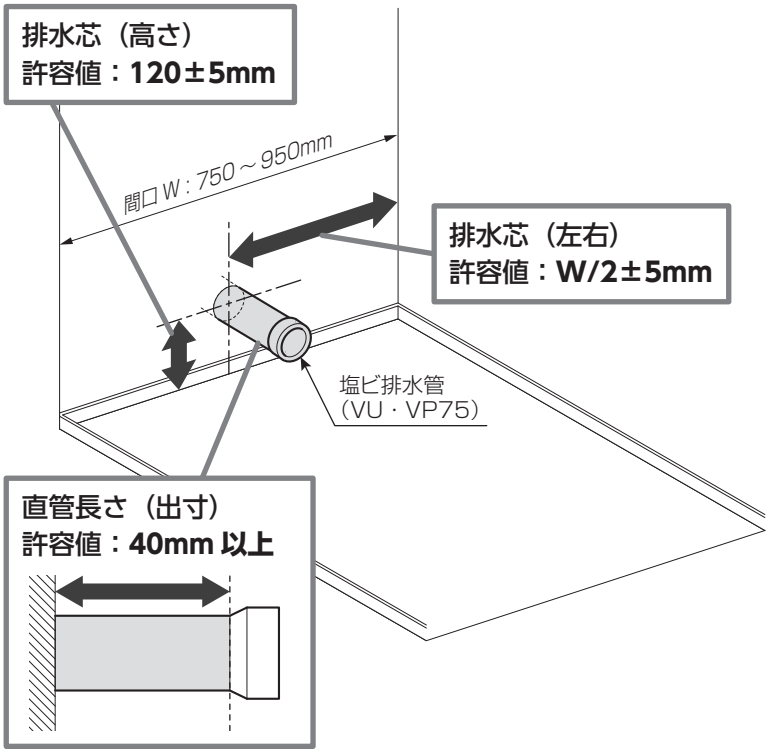
排水芯（高さ）：床から ＿＿＿＿＿＿ mm

排水芯（左右）：右壁から ＿＿＿＿＿＿ mm

直管長さ（出寸）：後壁から ＿＿＿＿＿＿ mm

実測値が許容値を外れる場合は、
排水位置の移動が必要 □

※排水芯高さ 120mm に使用する専用排水管には、一部 VU 管を使用しています。
VP 管で指定がある場合は、現場排水管を排水芯高さ 148・155mm の条件で立ち上げ直し、別売の専用排水管（排水芯高さ 148・155mm 用）を手配ください。



6-B 排水芯高さ 148mm・155mm の場合

実測値記入欄

※壁からの寸法は幅木を除く

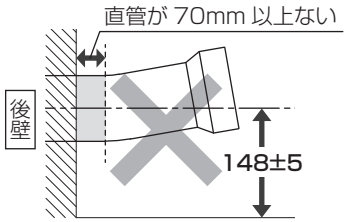
排水芯（高さ）：床から ＿＿＿＿＿＿ mm

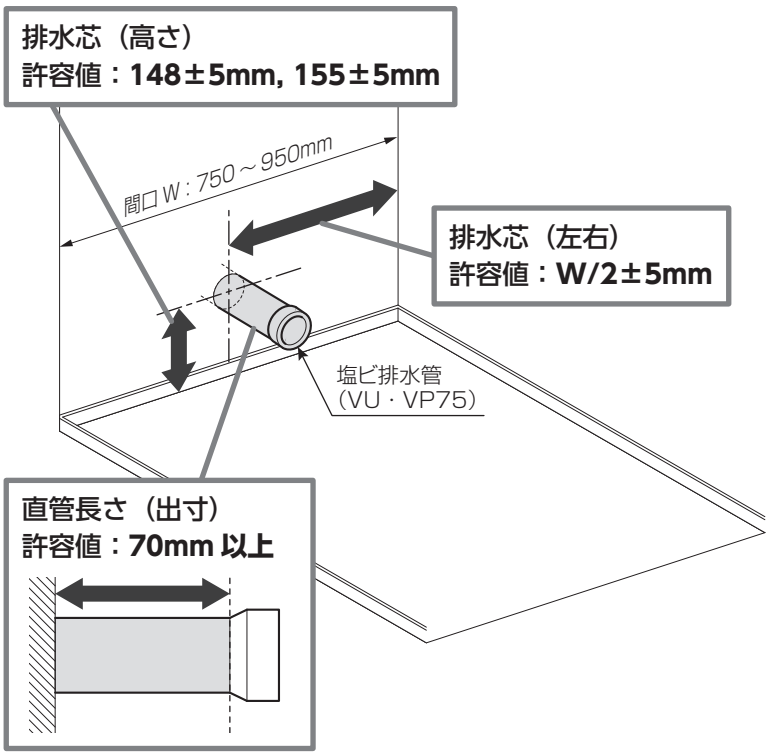
排水芯（左右）：右壁から ＿＿＿＿＿＿ mm

直管長さ（出寸）：後壁から ＿＿＿＿＿＿ mm

実測値が許容値を外れる場合は、
排水位置の移動が必要 □

リフォームで排水芯高さ 148mm の場合は、
立ち上げ直しが必要 □
※排水芯高さ 155mm で直管が 70mm 以上ない場合も、同様に立ち上げ直しが必要

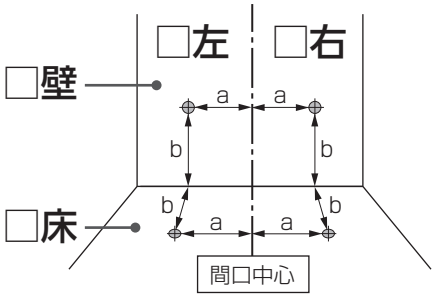




7. 給水の設置可能範囲は？

実測値記入欄

※測定は給水管（Rc1/2）の中心
※壁からの寸法は幅木を除く



a：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿mm

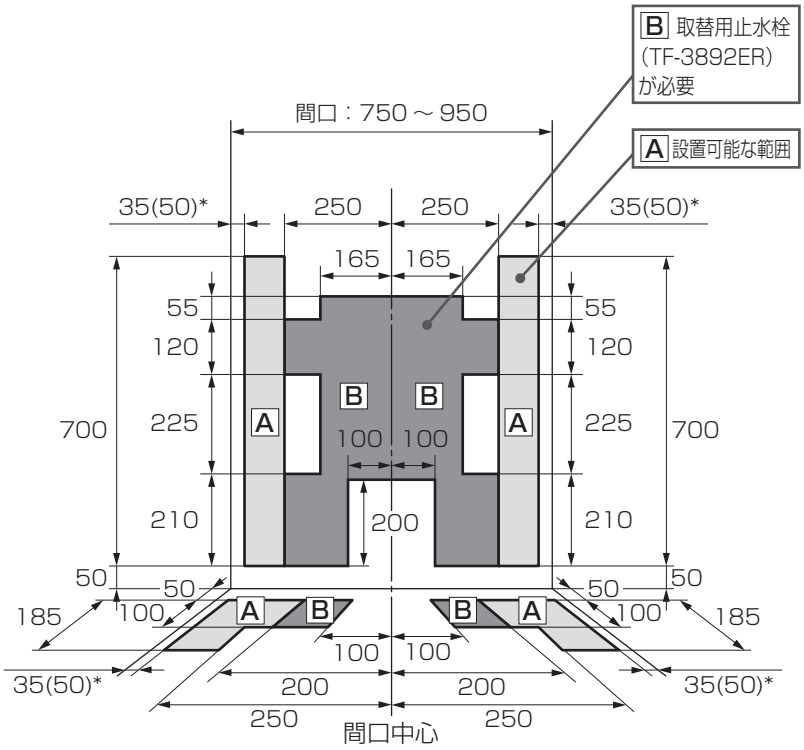
b：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿mm

※給水位置が B の場合
□取替用止水栓要

実測値が設置可能範囲を外れる場合は、**給水位置の移動が必要** □

※給水管の規格が Rc1/2 であることをご確認ください。

（単位：mm）



*（ ）寸法は、非木造で補強支持材を設置する場合

8. コンセントの設置可能範囲は？

実測値記入欄

※測定はコンセント外形
※壁からの寸法は幅木を除く

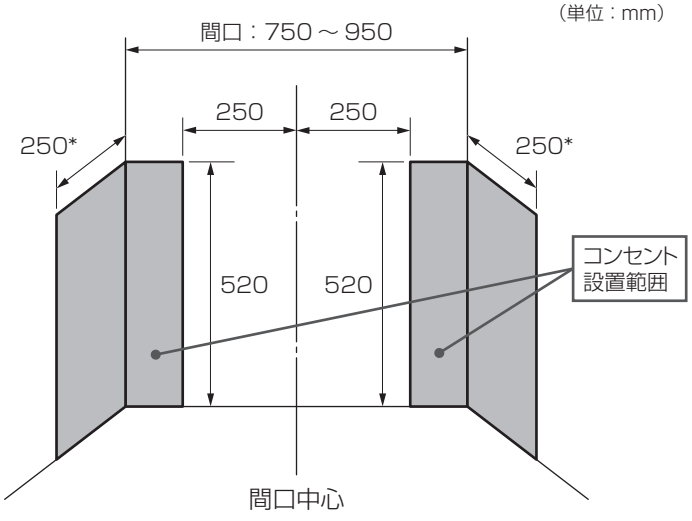
□有 ┬ □ 設置可能範囲内
　　└ □ 設置可能範囲外

□無

コンセント外形が右図範囲外、またはコンセントが無い場合、**移動 / 新設が必要** □

コンセントがアース付でない場合は、**アースターミナル付接地極付コンセントに取替要** □

（単位：mm）



* 非木造で補強支持材を設置する場合は、横壁へのコンセント設置はできません。

9. キャビネット扉の可動範囲に障害物は？

キャビネットの扉が開閉する範囲に障害物がないか確認してください。

実測値記入欄

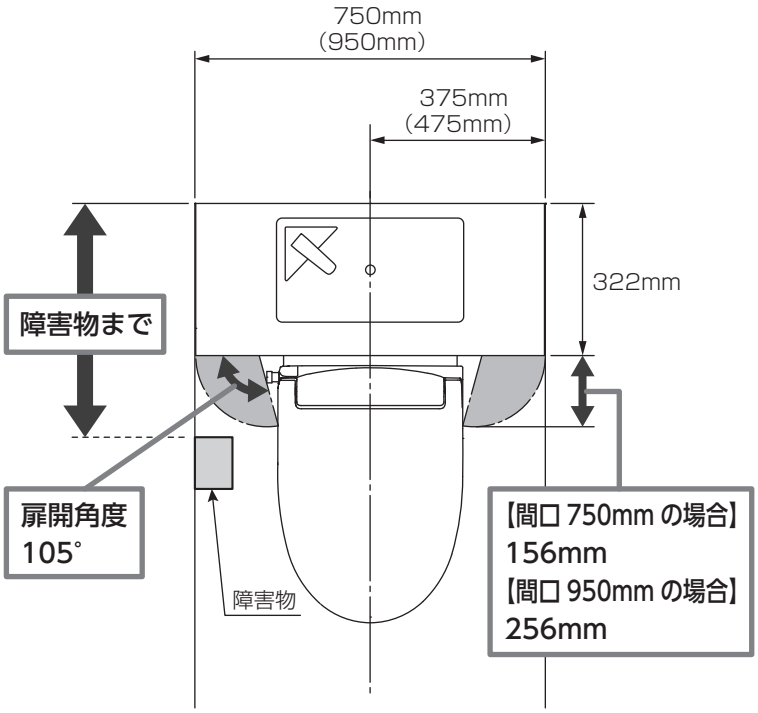
障害物：　□有　□無

後壁から障害物まで

右扉側：　mm

左扉側：　mm

障害物がキャビネット扉の可動範囲にある場合は、
移動 / 取り除きが必要 □



※図は間口 750mm の場合を示し、( ) 寸法は、間口 950mm を示します。

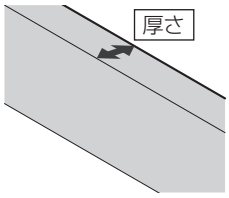
10. 幅木の厚さは？　木造の場合 ➡ 10-A　非木造の場合 ➡ 10-B

10-A 木造の場合（木造軸組工法、枠組工法）

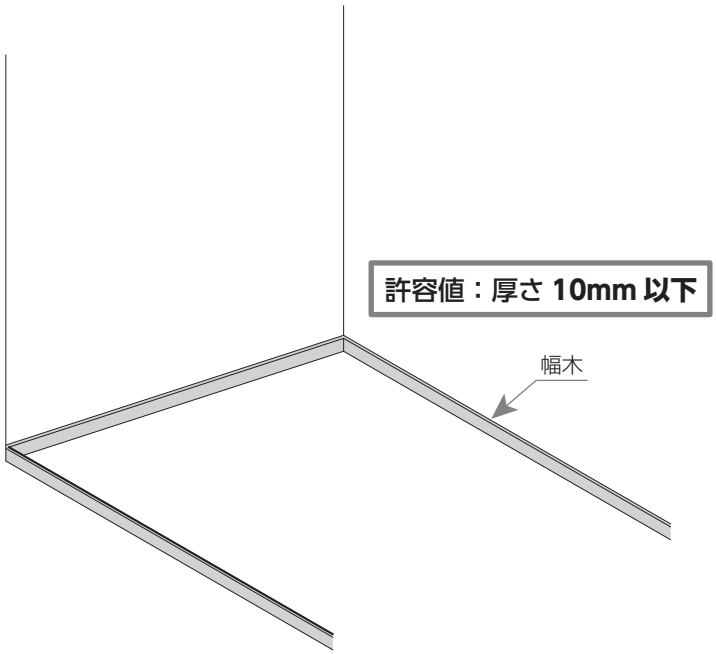
実測値記入欄

幅木：　□有　□無

厚さ：　mm



実測値が許容値を外れる場合は、
幅木のカットが必要 □



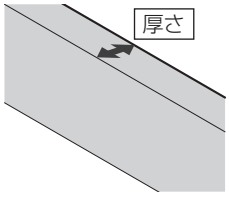
10-B 非木造の場合（S 造、RC 造、SRC 造）

（単位:mm）

実測値記入欄

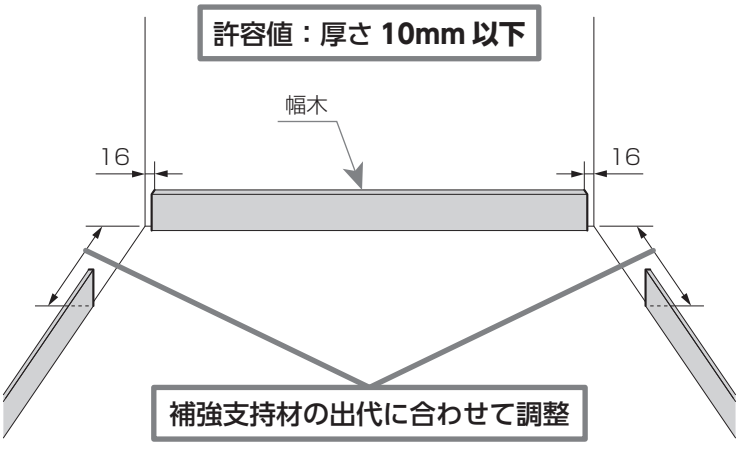
幅木：　□有　□無

厚さ：　mm



補強支持材：　□有　□無

実測値が許容値を外れる場合は、
幅木のカットが必要 □



※補強支持材を取り付ける場合は右図の制約がつきます。
後壁からの幅木カットは、製品設置後に現物に合わせて調整してください。

ご選定品番・その他確認事項

【ご選定品番】

YDS-F2 ① ② AP ③ ④ / ⑤ W

① **手洗器**　：（手洗付）**8**、（手洗なし）**5**

② **便座グレード**　：（New PASSO）**5**、（KA シリーズ）**1**

③ **間口**　：

間口	750 ～ 800	801 ～ 850	851 ～ 900	901 ～ 950
品番	1	2	3	4

④ **寒冷地区分**　：（一般地）**なし**、（流動方式）**W**、（水抜方式）**N**

⑤ **キャビネットカラー**　：（ホワイト）**WA**、（ライトオーク）**JP**、（ウォルナット）**JZ**、（ショコラオーク）**JR**
（スタッコチャコール）**YC**、（スタッコウォームグレージュ）**YB**、（スタッコグレー）**PG**

【その他確認事項】

●手すりや埋込棚、棚等の有無干渉がないか？

〔　　〕